



聖路加國際大學大学院

公衆衛生看護学（修士・博士課程）



# 公衆衛生看護学領域

---

保健師は、人々の健康で幸せな生活を実現するために、地域や職場の複雑で多様な健康課題に取り組んでいく専門職です。

聖路加国際大学の教室では、公衆衛生看護の理論を追求し、看護職が社会にどう貢献できるか、学生、大学院生と教員がともに議論し、時代が求める先駆的な教育・研究活動にチャレンジしています。

大学院生・修了生・教員が共に様々な活動に取り組み、公衆衛生看護学の発展と実践現場への貢献を目指しています。



# 公衆衛生看護学領域の紹介

## 博士後期課程（看護学専攻）

### 研究者コース

基盤となる理論や研究方法を駆使し、地域看護の実践の場の課題を解決に導くために、自立して研究活動を行う能力や豊かな学識を養うことを目指します。

### DNPコース

公衆衛生看護のフィールドで改革・変革プロジェクトの計画・実践・評価および学術論文の執筆を通して、論理的かつ確かな改革・変革力を養うことを目指します。



# 公衆衛生看護学領域の紹介

## 修士課程（看護学専攻）

### 修士論文コース

基盤となる理論や研究方法を学び、公衆衛生看護実践の場における課題に取り組むための研究能力の開発を目指します。

### 上級実践コース (保健師国家試験受験資格取得コース)

高度専門職業人として実践の場でリーダーシップをとれる人材の育成を目指します。



## 聖路加と保健師のつながり

- 1902年 聖路加国際病院 開院
- 1923年 東京市児童相談所を院内に設置
- 1925年 文部省学校診療所を院内に設置
- 1927年 聖路加国際病院公衆衛生看護部
- 1930年 聖路加女子専門学校に研究科を設置  
日本で初めて、1年間の公衆衛生看護学科として  
公衆衛生看護教育を開始
- 1935年 京橋保健館（現：中央区保健所）：第1号保健所  
聖路加国際病院公衆衛生看護部のスタッフが移籍



聖路加は、それまで一般的であった「疾病看護」から、  
予防医学に基づく保健指導や健康教育に組織的に  
取り組んだ「公衆衛生看護」の先駆者である。

# 聖路加と保健師のつながり

## 公衆衛生看護学上級実践コースは 高い実践力とリーダーシップを備えた保健師を育成します

- ◆主体的な授業や実習を通して、保健師として必要な知識や技術、専門職としての姿勢を身につける
- ◆研究結果を現場に活かす能力と、現場の問題を研究として探究する能力を育む



直面する課題に柔軟に取り組み、向き合い続け、  
現場でのリーダーシップを取れる保健師を目指します。



# 修了生の人数

---

◆博士課程 20名以上

◆修士課程

- ・修士論文コース 20名以上
- ・上級実践コース 64名



# 博士論文のテーマ一覧

修了年度	論文タイトル
2024年度	小学校における教員のための1次救命処置（Basic Life Support）研修プログラムの開発と評価
2021年度	定年退職後も同一企業で就労を継続する男性の適応とQOLとの関連
	歌舞伎俳優の「健康」言説—産業安全保健との接点を求めて—
	住民ボランティアと保健医療福祉従事者による地域づくり活動評価指標の開発
2020年度	A有料老人ホームにおける“エンディングノート”を用いたAdvance Care Planningプログラム
2019年度	うつ症状を有する高齢者の包括支援プロジェクト
	今なお保健師であり続けているということ —重篤な状態あるいは死亡となった児童虐待事例を担当した市区町村保健師の経験—
	未就学児育児中の看護師のワーク・ファミリー・コンフリクトおよびその対処行動とアウトカムの関連
2017年度	家族介護者が要介護者とともにある関係をつくり生活を再構築するプロセス
2016年度	病棟勤務経験後に訪問看護を始めた看護師の「訪問看護と職場への適応」と関連する要因および継続意欲との関連
	乳幼児を育てる母親の地域とのつながりを生む地域交流活動への参加と子育て・健康認識の関連
	在宅で生活する認知症高齢者家族のソーシャルサポート尺度の開発
	座業の多い勤労者の「運動」および「日常生活での身体活動」継続モデルの構築
	行政におけるプリセプター保健師の能動的実践：先行要因と帰結との関連
2015年度	参加型アプローチを用いた職場環境改善が職場・労働者にもたらすアウトカムとその関連要因の検討



# 修士論文コースのテーマ一覧

修了年度	論文タイトル
2023年度	予定しない不意の初回面接場面における保健師の支援技術
	メンタルヘルスの不調を抱える母親と共に子どもを育てる父親の体験
2022年度	育児相談において保健師が母親の日常的意思決定を支援するプロセス
2020年度	自殺未遂者支援のための地域連携システムを構築するプロセス：救命救急センター退院後、地域での支援につなげるための取り組み
2019年度	自殺未遂者支援のための地域連携システムを構築するプロセス
	—救命救急センター退院後、地域での支援につなげるための取り組み—
2017年度	企業において定年年齢到達後も就労継続している60歳以上男性の働くことの意味
	健康課題及び解決するための政策に関する地方議員による認識
	乳幼児を育てる働く母親の仕事と育児の両立に向けての産業看護職の支援
2015年度	保健師の遺伝に関する相談の現状とそれに伴う困難感
2013年度	保健師が行う未熟児・低出生体重児を育てる家族への支援の構造
2012年度	生活習慣病のリスクがある女性の健康に関する意識の構造 ～産後の生活に焦点を当てて～
2010年度	母子継続支援のための助産師と保健師の連携システムの構造
	生活習慣病予防のための対象者中心の保健指導を実践する看護職の技術
	保健師がプリセプターの役割を担うことによる学び：自身と組織の変革
	大学の保健管理に携わる看護職の役割



# 上級実践コースのテーマ一覧

修了年度	論文タイトル
2022	新型コロナウイルス感染拡大後の労働者のメンタルヘルスに関する面談の実施状況及び困難感
	大学生の月経に対するセルフケアとソーシャルサポートに関する調査
	新型コロナウイルス陽性患者対応を継続的に行った看護師に生じた思い
	子どもへのワクチン接種をためらう親に対する行政保健師の関わり
	放射線専門看護師養成課程を有する大学の看護師課程・保健師課程における放射線教育の在り方の検討
	働く女性の月経随伴症状と支援の現状
	成人の大麻に対する意識調査—意思決定に関わる要因に着目して—
	地域における移住者と地元住民との交流の状況と課題 および行政支援の実際—移住者、地元住民、行政職員のインタビュー調査より
	コロナ禍における知的障害者の生活習慣と肥満の要因
	ひきこもり当事者の家族支援の現状と課題に関する文献レビュー
	職場における自殺の事後対応に関する産業保健スタッフの認識
	母子保健における包括的かつ切れ目のない支援のための信頼関係を構築する保健師の関わり方
	職域における労働者への禁煙支援に関する文献レビュー
	介護予防を目的とした高齢者自主グループ活動の運営継続に資するリーダーの技術
2023	保健師による災害平時の多職種連携・協働に関する事例検討 ～市原市災害時保健活動マニュアルの策定と研修会の企画・実施を通して～
	メンタルヘルス不調予防を目的とした職場環境改善を促進する要因に関する文献検討
	Effectiveness of Using Nudges to Enhance Cancer Screening: A Systematic Review
	職場における妊娠や不妊治療のための支援制度構築のプロセスと制度継続に関わる要因～インタビューによる質的研究～
	発達障害の疑いを抱える未就学児の家族に対する保健師の関わり
	学童の職員が児童対応において抱く困難感
	都市部の自主防災組織における活動と運営・維持に関する課題
	産後うつ予防における看護介入に関する文献検討 —日本と海外の支援を比較して—
	市区町村保健師が父親の状況を把握する方法と課題
	保健師による中高年層のひきこもり支援の現状と課題に関する研究
	P区の保健師がインド人妊産婦に対して行う母子保健制度の情報提供に関する支援の現状と課題
	メンタルヘルス不調休職者に対する職場復帰支援プログラムを用いた支援の現状



## 2017～2023年度 修士修了生の内定先

### ➤ 行政

官庁：厚生労働省

特別区/指定都市：世田谷区、荒川区、板橋区、文京区、足立区、台東区、中央区、葛飾区、渋谷区、横浜市、川崎市、豊島区

都道府県：静岡県、千葉県、福岡県、神奈川県、東京都

市町村：奈良県生駒市、長野県小谷村、神奈川県開成町、武蔵野市、福岡県直方市、岩手県北遠野市、埼玉県川越市、群馬県高崎市

### ➤ 産業保健

アクセンチュア株式会社、医療社団法人こうかん会

株式会社ニチレイ、NTT東日本株式会社、エムスリー株式会社、富士通株式会社

### ➤ 学校保健

東京シューレ江戸川小学校、筑波大学附属中学校

### ➤ 医療機関

聖路加国際病院、東京医科歯科大学病院、東京慈恵会医科大学病院、虎の門病院、浜松医科大学病院、福島県立医科大学病院、東京武蔵野病院、東京大学医学部附属病院、横浜市立市民病院、新潟リハビリテーション病院

### ➤ 教育機関

川崎市立看護大学、慶応義塾大学、他多数

※この他にも複数の機関で内定



## 地域看護・公衆衛生看護学研究会

---

大学院生・修了生・教員のメンバーで毎月開催しています。ディスカッションを通して、互いに学び合いながら、研究の難しさや楽しさを共有したり、多くの新しい発見を得る場となっています。



# 相談窓口

随時、ご相談受付中！

公衆衛生看護学教室    [phn-luke@slcn.ac.jp](mailto:phn-luke@slcn.ac.jp)

※ 詳しくはホームページをご覧ください。

[http://university.luke.ac.jp/faculty\\_and\\_research/public\\_health.html](http://university.luke.ac.jp/faculty_and_research/public_health.html)



聖路加国際大学 地域看護・公衆衛生看護学教室

【Facebook】 <https://www.facebook.com/StLukes.publichealth/?ref=bookmarks#>



お会いできることを楽しみにしています



公衆衛生看護学教員一同